

# 三市二町によるごみ処理広域化 県計画受け実現可能性を調査

議員 増え続けるごみの処理は、自治体の大きな仕事の一つである。その

ような中、十年三月に県は、「神奈川県ごみ処理広域化計画」を策定し、



県下三市七町村を九つのブロックに分け広域処理の検討を進めるとしている。本市は秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町の三市二町からなる「湘南西ブロック」に位置づけられているが、この計画の概要について伺いたい。

環境部長 この計画は九年五月に厚生省から「ごみ処理の広域化計画について」が通知されたのを受けて策定された。ごみの減量化・資源化の推進による資源循環型社会の構築およびごみの適正処理による環境負荷の軽減を目的として、計画的かつ総合的に①ごみの排出抑制と減量化・資源化、②ダイオキシン対策の取り組みを進めるもので、

十年度から十九年度までに広域化実施計画を策定することになっている。議員 本市が属する湘南西ブロックの現況と今後のスケジュールはどうなっているのか。

環境部長 現在、三市二町の課題と効果的な広域化のあり方、一部事務組合区域と他市町との広域化の可能性、各市町の清掃工場等の更新時期、広域化の具体的な内容等について、調査、検討を行っている。また、湘南西ブロックにおいてごみ処理広域化を図ることが可能かどうかを検討することを目的として、十五・十六年度で「ごみ処理広域化実現可能性調査」を実施する。この調査を通じて、ごみ処理広域化に必要な基礎資料を収集、整理し、広域化の課題等を明らかにする予定である。

議員 次期環境事業センターの建設に関してだが、ごみ処理広域化計画との整合性をどのように考えているのか伺いたい。

環境部長 本市が計画している次期環境事業センターの建設は、国の補助事業により行うものであり、国の方針である広域化計画を無視しては進められない事業である。しかし、建設を本市単独で行うのか、広域で行うのかは、処理規模や適地を決定する上でもっとも重要な問題であり、広域化実現可能性調査の実施に合わせ検討する考えである。

議員 次期環境事業センター建設検討委員会からの答申後、市ではどのようなことを検討しているのか。

環境部長 現在部内において、報告書や関連事項についての検証・検討を進めている。また、他市における適地選定の条件設定や経過についての情報あるいは、処理方法の詳細な資料などを収集し、整理、検討している。最終的に建設場所を決定するに当たっては、地元住民の合意形成を得て用地取得や環境影響調査を実施し、その後、都市計画決定、整備計画書の提出等の手続きを経て建設着手の運びとなる。

議員 ごみ減量化が各自自治体の大きな課題となっているが、本市では今後ごみ減量化へどのように取り組む考えなのか。

環境業務課長 十六年四月から、現在焼却処分しているその他プラスチック類を資源化する。また、ごみを出さない努力も重要であるため、電動生ごみ処理機の普及に努めているが、今後もごみ減量化に向け、さらに取り組んでいく考えである。

## 救急救命士の業務が拡大 本市の対応尋ねる

議員 十三年四月時点の救急救命士は、全国で五万六五七人おり、その内、約一万人が救急救命士の資格を取得し、活躍している。本市でも救急救命士の資格取得者が救急救隊に配属されていると思うが、その状況について伺いたい。

消防長 本市の救急救命士は十五年三月現在で一八人おり、三部制の実動救急救隊五隊に配置されている。救急救隊に到着するまで口頭指導を行い、もう一人は本署消防隊に配属され、救急救援出動時に救急救命士の技量を発揮している。

議員 救急救命士資格の今後の取得計画はどうなっているのか。

消防長 毎年一人が救急救命士の資格を取得できるように、養成していきたい。また、職員の新採用時に救急救命士有資格者の採用を検討している。

議員 救急救命士制度が創設されてから十年余が経過し、本年四月に除細則が制定された。この委員には市議会正副議長、平塚市自治会連絡協議会会長等の方々が任命されており、住民と行政の多方面の意見が計画に反映されていると考えている。

議員 救急救命士資格の今後の取得計画はどうなっているのか。

消防長 国は救急救命士に対し除細則の実施を認める方針を打ち出した。これを受けて、県の関係機関、県医療機関、消防関係機関が一体となって四月をめどに進行中の「メディカルコントロール体制」構築と並行し、救急救命士に対する必要な講習、研修を実施するべく計画である。また、除細則は五台の救急救車と予備車に確保できており、今後は通電量が少なく身体に優しい構造になっている新型を購入していきたい。

議員 救急救命士資格の今後の取得計画はどうなっているのか。

## 平塚市地域防災計画 改訂内容など聞く

議員 「平塚市地域防災計画」が十四年八月に改訂された。改訂の内容と留意点を聞きたい。

消防長 「神奈川県地震被害想定調査結果」を反映し、主に「神奈川県地域防災計画の新たな取り組み」等との整合に留意して改訂した。

議員 「建築物、人的等の被害想定」および「火災発生想定」は楽観的な数値に思える。何に基づいて想定したのか。

消防長 本市の被害想定は、県が九・十年度に実施した被害想定調査結果を基本とした。ただし、東海地震の焼却棟数について、前回調査では二七二五棟であったが、消防

力の強化や道路整備等により今回の調査では二〇棟であった。県と協議の結果、災害発生後の状況を考慮し、また訓練などを踏まえて検討した結果、被害を大きく想定している前回調査の数値を採用することとした。

議員 行政と住民が一体となり地域ぐるみの防災体制を構築することが重要だが、改訂された地域防災計画に住民の意見はどうか。

議員 行政と住民が一体となり地域ぐるみの防災体制を構築することが重要だが、改訂された地域防災計画に住民の意見はどうか。

議員 行政と住民が一体となり地域ぐるみの防災体制を構築することが重要だが、改訂された地域防災計画に住民の意見はどうか。

議員 行政と住民が一体となり地域ぐるみの防災体制を構築することが重要だが、改訂された地域防災計画に住民の意見はどうか。

議員 行政と住民が一体となり地域ぐるみの防災体制を構築することが重要だが、改訂された地域防災計画に住民の意見はどうか。

議員 行政と住民が一体となり地域ぐるみの防災体制を構築することが重要だが、改訂された地域防災計画に住民の意見はどうか。

### 議案等の審議結果

番号	件名	提出日	議決	状況
議案第26号	平成15年度平塚市交通災害共済事業特別会計予算	15.2.21	15.3.20	全員賛成 原案可決
第27号	平成15年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計予算	〃	〃	〃
第28号	平成15年度平塚市老人保健医療事業特別会計予算	〃	〃	賛成多数 〃
第29号	平成15年度平塚市介護保険事業特別会計予算	〃	〃	〃
第30号	平成15年度平塚市病院事業会計予算	〃	〃	全員賛成 〃
会議案第1号	イラク問題の平和的解決を求める意見書	15.3.7	15.3.7	〃
第2号	平塚市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例	15.3.20	15.3.20	〃
第3号	医療費自己負担増の凍結及び軽減を求める意見書	〃	〃	賛成少数 原案否決
議案第31号	人権擁護委員の推薦について	〃	〃	全員賛成 同意

### 請願の審議結果

番号	件名	受付日	議決状況
14年請願第15号	物価スライドの凍結解除による年金の減額をはじめ年金制度の改悪に反対し、最低保障年金制度の創設を求める請願	14.12.4	15.3.20 継続審査
請願第16号	アメリカによるイラクへの先制攻撃反対の意見書についての請願	〃	15.3.7 みなす採択
請願第17号	イラク攻撃に協力しないよう求める請願	〃	〃
請願第18号	中部電力浜岡原子力発電所の休止を求める請願	〃	15.3.20 不採択
15年請願第1号	医療費自己負担増の凍結等を国に求める意見書提出の請願	15.3.4	〃
請願第2号	消費税の免税点制度などを維持し、外形標準課税の導入に反対する意見書の提出を求める請願	〃	〃
請願第3号	大型ゲームセンター複合施設建設反対についての請願	〃	〃 取り下げ承認